

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

柱状 - B A S E

第 2 図 土質柱状図

今市警察署庁舎新築工事に伴う地質調査

ボーリング方法 ロータリ-

KBM-0.780

備考

調査位置 今市市今市字一穴1, 378・1, 379
 地点番号 No. NO.2 標高 -1.050 m 調査年月日 年 月 日
 孔内水位 GL-2.65 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値	10 cm 毎の打撃回数
1	-1.35	0.30	0.30	○●●●●●		粘土混じり細砂	暗褐色	植物根混る	1.00	50	50
2				○●●●●●		0.50~3.00m間φ100~250mm位の玉石多い			1.03	3	3
3				○●●●●●		3.80~4.80m間透水あり			2.00	50	50
4				○●●●●●		所々粗砂10cm位挟む所ある			2.02	2	2
5				○●●●●●					3.15	50	50
6				○●●●●●					3.15	0	0
7	-8.15	7.10	6.80	○●●●●●		玉石混じり砂礫	灰褐色		4.15	50	14
8									4.44	29	10
									5.15	50	16
									5.28	13	10
									6.15	50	50
									6.25	10	10
									7.05	50	50
									7.10	5	5

柱状 - B A S E

第 3 図 土質柱状図

今市警察署庁舎新築工事に伴う地質調査
ボーリング方法 ローター式

調査位置 今市今市字一穴塚1, 378・1, 379

地点番号 No. NO.3 標高 -0.450 m 調査年月日 年 月 日

孔内水位 GL-2.90 m 担当者名

備考

KBM-0.780

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回数	10cm毎の打撃回数
1	-0.75	0.30	0.30	○		粘土混じり細砂	暗褐	植物根混る	1.00	50	50
2	-1.30	0.85	0.55	○		砂礫	暗茶色	砂分多い 上部φ150~500mm程 度の玉石多い	1.05	5	5
3				○					2.05	50	50
4				○					2.08	3	3
5				○					3.15	50	19
6				○					3.27	12	10
7	-7.56	7.11	6.26	○		玉石混じり砂礫	灰褐色	4.50~5.50m間漏水する 所々粗砂挟む	4.00	50	50
8									4.02	2	2
									5.15	50/22	16/19/10/15/2
									6.00	50	50
									6.03	3	3
									7.05	50	50
									7.11	6	6

柱状 - B A S E

第 4 図 土質柱状図

今市警察署庁舎新築工事に伴う地質調査

ボーリング方法 ロータリ-

調査名

KBM-0.780

調査位置 今市今市字一六塚1, 378・1, 379

地点番号 No. 4 標高 -0.440 m 調査年月日 年 月 日

孔内水位 GL-2.85 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記 事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数
1	-0.74	0.30	0.30			粘土混じり細暗褐色砂			1.00	50	50
2								上部φ150~200mm程度の玉石多い	1.02	2	2
3								所々粗砂挟む	2.00	50	50
4									3.00	50	50
5								5.00~6.00m間漏水する	3.02	2	2
6									4.15	50	18
7	-7.59	7.15	6.85			玉石混じり砂礫	灰褐色		4.29	14	10
8									5.15	50	20
									5.27	12	10
									6.00	50	50
									6.04	4	4
									7.05	50	50
									7.15	10	10

柱状 - B A S E

第 5 図 土質柱状図

調査名 今市警察署庁舎新築工事に伴う地質調査
 調査位置 今市今市字一穴塚1, 378・1, 379
 地点番号 No. NO.5 標高 -0.090 m 調査年月日 年 月 日
 ボーリング方法 ローター式

備考

孔内水位 GL-2.90 m 担当者名

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色 調	記 事	標準貫入試験		
									深 度 (m)	N 値 回	10cm毎の打撃回数
1	-0.49	0.40	0.40	○		粘土混じり砂	暗褐色	植物根混る 上部φ150~200mm程 度の玉石点在	1.00	50	50
2				○					1.03	3	3
3				○					2.00	50	50
4				○					2.01	1	1
5				○					3.00	50	50
6				○					3.02	2	2
7				○					4.00	50	50
8				○					4.03	3	3
				○					5.15	50	16
				○					5.30	15	10
				○					6.15	50/27	17/10
				○					7.00	50/10	50/10

柱状 - B A S E

第 6 図 土質柱状図

今市警察署庁舎新築工事に伴う地質調査

ボーリング方法 ローター式

調査位置 今市市今市字一穴塚1, 378・1, 379

地点番号 No. NO.6 標高 -0.910 m 調査年月日 年 月 日

孔内水位 GL-2.70 m 担当者名

備考

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	試料採取	土質名	色調	記事	標準貫入試験		
									深度 (m)	N 値 回	10 cm 毎の打撃回数 c m/c m
1	-1.36	0.45	0.45			粘土混じり細暗褐色砂			1.00	50	50
2								上部30cm位まで粗砂多い	1.02	2	2
3								所々粗砂挟む	2.00	50	50
4									3.00	50	50
5									3.04	4	4
6									4.00	50	50
7	-8.01	7.10	6.65			玉石混じり砂礫	灰褐色	5.00~6.00m間透水あり 6.00~6.50mφ150mm位の玉石多い	4.02	2	2
8									5.15	50	21
									5.27	12	10
									6.00	50	50
									6.02	2	2
									7.05	50	50
									7.10	5	5